富士市立高等学校 会議要旨 第24回 学校運営協議会 第24回 (令和2年度)

開催日

会議場

令和3年2月8日 月曜日

開 会 18時30分

閉 会 20時30分

富士市立高等学校 1階 ワープロ室

* オンラインによる開催

出席者

【学校運営協議会委員】

一条聖恵 長田結衣 塩田真吾 寺内誠一 畑 隆 畑 裕美

服部美幸 蓑田 廣 矢嵜 宏 岩田 享 大橋康二

【オブザーバー】

花﨑武彦 齋藤文徳

*敬称略

開会

会長挨拶

- ・この数か月間新型コロナウイルスが第3期に入り、静岡県の感染者の増加も顕著になっている。そのもとで学校現場の対応は大変厳しいものがあり、富士市立の先生方も大変な苦労があると思われる。
- ・本日は令和2年度の学校評価を議題としているので、委員の皆様の忌憚のないご意見をお願いしたい。

副会長挨拶

- ・本日は新型コロナウイルスの関係でZoomによるオンラインの開催でご迷惑をお掛けしている。明日の2年生の進路保護者説明会もZoomで開催となる。色々なところでコロナの影響を受けている。
- ・初めてのオンライン会議となるが、忌憚のない意見を遠慮なくいただきたい。4月からの学校マネジメントに良い意見をいただければと思っている。

議事の大要

学校からの報告

- ◇教育活動報告(集中研修等)
- * 資料内の新聞記事をもとに、教育活動の報告 [総合探究科]
- ・毎年行っている夏季研修は9月の1週目から12月の第1週に移動した。
- ・1年生は通常であれば東京での研修だが、今年はマイナビにお願いをして、Zoom の形で研修を行った。また、静岡大学での研修も塩田先生にお願いをして、オンラインで生徒が大学生と語り合う形で行った。大変良い研修になったと思う。
- ・2年生は外国人の講師を10人ほど招き、研修を行った。今年はボストンには行けな

いが、外国人と直接触れ合うことができる大変好評な研修となった。

・3年生は、毎年行っている社会課題解決ツアーを行った。今年は県外に行けなかったので、県内の沼津と御殿場の3か所の現場での研修となった。

[ビジネス探究科]

- ・ビジネス探究科も例年通りの活動になるべく近い形を目指し、研修を行った。
- ・1年生は例年東京で行っているものを県内に移し、物流や会計、航空、大学といった分野の研修を行った。物流分野では伊藤忠食品とリモートで繋いで実施した。
- ・2、3年生は合同で富士市内約50社でのインターンシップを行った。富士商工会議所青年部の協力を受け、無事に3日間の研修を行うことができた。企業の方からの評判も良く、生徒も進路実現の参考にもなったという声が聞かれた。商工会議所に皆様のご協力を得ることができたことは大きな財産になったと考えている。

「スポーツ探究科]

- ・スポーツ探究科の研修は例年のものを12月に行った。
- ・1年生は山中湖でカーリング実習を行い、例年同様の実施ができた。
- ・2年生は、今年県外での宿泊が難しいということで、富士山こどもの国で2泊3日のキャンプ実習を行った。寒さを考慮し、テントを張ることはしなかった。また、今年は初めてゴルフ実習を行った。事前にレッスンプロから指導を受け、研修の最終日にはゴルフ場で何ホールか行った。
- ・3年生は、例年の富士登山を1泊2日のウォーキングに変更した。田子の浦から水 ケ塚の駐車場までを目指して歩いた。生徒たちが外に出て色々と活動することがで き、実施できてよかった。

◇令和2年度進路現況報告

- ・1月22日現在、コロナウイルスの影響で若干求人は減ったものの、就職希望者は何とか全員内定をいただくことができた。昨年度は1名だった不合格が、今年度は6名が1次で不採用となってしまった。少なからずコロナの影響あったのかと思う。
- ・一方、4年制大学への進学者数は増えた。今現在、合格者95校とあるが、複数校合格している生徒もいる。
- ・短大、専門学校については特に大きな変更はなかったが、今年は県内の専門学校が早い段階、10月あたりで募集を打ち切るという状況が見られた。次年度以降これらの状況も考えながら、指導の方をしていきたい。

◇部活動の主な実績について

- ・前回の協議会で9月までの成績はお知らせしたので、その後の活動や試合結果を資料に追加した。本年度は新人戦も県大会までで終わることが多く、県大会も「ふじのくに基準」がレベル5になった時点から延期になっているものも多数ある。
- ・昨年度から部活動ガイドラインを定めて、その運用に努めている。練習時間のバランス、学習時間と部活の両立を考えながら、引き続き活動していきたい。
- ・関東高等学校ゴルフ選手権大会で金指君が25位に入り、全国大会の出場を決めた。

◇学校改革実施計画の検証に関する報告

*「富士市立高校学校改革実施計画」の検証冊子(案)作成の報告

学校評価について

(資料をもとに、アンケート結果及び評価について説明)

◇生徒、保護者、教職員アンケートの結果について

- ・学校評価アンケートを1月6日~13日の期間で生徒と保護者、教員に実施した。
- ・4段階評価のうち、4と3に回答したものを満足の割合とした。質問項目は昨年と同じで、令和2年度までの3年間を過年度比較できるようにした。

[生徒アンケート]

- ・「週5日以上家で勉強している」の項目は、昨年度と全体平均に変化はなかったが、 学年別では1年生39.3%、2年生56.1%、3年生71.1%と大分ばらつきがある形 になった。
- ・学習時間調査を確認すると、「1日平均90分以上家庭学習している生徒」の割合は 1年生33.2%、2年生41.9%、3年生89.8%となっている。1年生はいずれも数 値が低いので、しっかりと対策をとっていきたい。
- ・「学校行事に満足している」という項目は満足度86.2%、「部活に満足している生徒」の割合は77.9%で、昨年度よりも若干低くなっている。コロナの関係で行事や 大会等が中止、縮小になったことが原因として考えられる。
- ・「授業の内容がよく分かる」は68.8%と昨年よりも6.3%増え、11月の授業アンケートでも「授業に満足している生徒」の割合が94.4%となっている。
- ・しかし、「学校で勉強した内容をもっと知りたいと思う」項目は49.1%で、昨年に続いて50%を割っている。さらに深い学習を求めていく生徒を育てていきたい。
- ・サテライト学習は、本年度36.6%と若干上がっているが、来年度に向けては学習方法や内容について検討をしている。

[保護者アンケート]

- ・652人の保護者から回答をいただいた。
- ・「本校の学習指導により生徒の学力が向上している」は77.0%の満足度となった。 学年別では、3年生の保護者は84.9%となっていて、進路指導に向けた個別指導に 学力向上を実感していただけているのではないか。
- ・「本校の教職員と保護者との信頼関係」に関する項目は83.1%と、昨年度より1.1%減少した。コロナで保護者と教員の面談機会が少なくなった面が出ていると思う。
- ・「本校の学校行事を知っている」は71.1%と昨年より少し改善された。ただし、1年生の数値が低いので、改善を考えなくてはいけない。

「教職員アンケート]

- ・質問は40項目で多いが、取り組みを確認するためにその数が必要と考えている。
- ・「週3日以上午後8時以降残業することはない」という項目は85.5%と、昨年との比較で15.5%改善した。

◇学校経営報告(学校評価)について

- *令和2年度学校経営報告に関して、校内評価Cとした部分を中心に説明した。
- ・イ「学校の安心安全と職員の健康増進」がCである理由は、自動車事故は減少傾向だが、自動車指導カードを昨年度は34件、本年度は54件もらっているため。これは命に関わることなので、重視していきたい。

- ・イ「高い志の下、進路実現のための進路啓発及び実績の向上」のCの理由は、アンケートの「自分の将来に対するはっきりとした夢や希望を持っている」の回答が64.6%ということで、目標とする80%n届かなかったため。進級するにつれ、少しずつ数値が上がっているが、例年より少し低いと感じている。
- ・「学校で勉強した内容をきっかけにもっと勉強したいと思う」の項目は49.1%で、 目標の60%には遠いため、C評価とした。
- ・ウの「校内の検証報告書の作成及び今後の方向性」はA評価とした。学校協議会委員、オブザーバーの皆様にも10年目の検証委員をお願いし、有識者会議を開催した。
- ・エ「生徒の自主性、積極性及び目標に向かって取り組む意欲と態度を育む」のCは、アンケート結果が「学校行事に満足している」で86.2%、「部活動に満足している」で77.9%だったため。目標の90%には到達しなかった。特に2年生が81.7%と少し低かった。部活動の大会が中止や縮小、学校行事も海外探究研修が中止、代替の国内研修も中止となったので、2年生のダメージが大きかったのではないか。
- ・オの地域交流が C となった理由は、ナイトウォーク等の活動が新型コロナの影響で難しく、実施があまりできなかったため。
- ・スクールバスの利用者は50名と計画をしていたが、46名と低迷している。私学よりも受益者負担で利用料が高いようなので、利用料を下げていくのが課題である。

学校からの説明に対する意見交換

(意見・質問等)

・「学校の安心安全」では、他校での自転車事故を目撃して、車を運転する人として気をつけなければいけないと感じている。大切な命なので、自転車の指導カードが増えたことが心配。今後も生徒の指導をお願いしたい。

(意見・質問等)

・「学習時間」は、夢や目標がきっかけで推進されるものではないか。そこは「自 分の夢の将来や希望を持っている」の低さともつながっていると感じるので、「夢 や希望を持っている」というところをまず向上させることが大事だと思う。

(意見・質問等)

・今回「生活習慣及び学習習慣の確立」のところは非常によく伸びていた。特に、 平均 2 時間以上の学習を行う生徒が 20%増というものを達成できたことは非常 に大きいことだ。そして、非常に大きなポイントだった効果検証についても、し っかりとまとめられていた。Cの部分は、コロナを加味してCにするかBにする かというのは少し考えてもいいと思う。

(意見・質問等)

・今後の課題では、キャリアの部分がCというのが気になる。1年生2年生の伸び が低い。キャリア教育は富士市立の大きな武器なので、次年度に期待したい。

(意見・質問等)

・「学校生活に満足している」の数値が昨年度と同じ数字になっている。代替の行事が多いなかで、この数字というのは非常に評価できる。一方で、1年生の週2回以上の家庭学習が39.8%というのはやはり気になる。年度当初の長い休校期間で、十分に指導が行き渡らなかったことが影響しているのではないか。

(意見・質問等)

・今回の自己評価は、かなり厳しく自校を見つめている印象を受けている。それは Cの部分に表れていて、コロナの状況を見るとBでも良いのではないかと思われ るところもある。学校行事に対する満足度は86.2%を記録しているので、Bで も良いのではないか。

(意見・質問等)

・「授業で学んだことをもっと知りたいと思う」の項目が 50%弱なのは、やはり気になる。「授業の満足度」が高い結果が出ている一方で、その授業が「もっと知りたい」というところまで学生を啓発できていない点は残念だ。

(意見・質問等)

・保護者アンケートの満足度が年々上がっているのはとても嬉しいことだ。保護者 満足度をぜひ外に広く知ってもらうことが必要ではないか。

(意見・質問等)

・学校評価では、キャリア教育を売りにしている学校としては「自分の将来に対する夢や希望」、「学校で勉強した内容をもっと知りたい」の数値が寂しい。今回コロナの中でオンラインを駆使されて、充実した探究学習を維持された。それを生かしたオンラインでの出会いや仕組みがあったら、もっと自分の夢を持てるチャンスが増えるのではないかと思う。

(意見・質問等)

・「学校行事、部活動への満足度」はBで良いのではないか。コロナの大変な状況で「行事に満足している生徒」がこれだけいるので、Cは厳しい。それと質問だが、「不登校の生徒についての目標」はどこに当てはまるのか。

(回答)

・不登校に関することは教育相談のところになる。毎週教育相談の会議を行ってお り、そこで学校に来られない生徒について話し合っている。

(意見・質問等)

・私の場合は市の人材育成講座に入っていた。そこでのリアルな体験や人との関わりが自分の関心に実現性を感じさせてくれた。今はオンラインで繋がれる時代なので、それも活かして生徒がリアルな人と繋がれるようにしてほしい。

(意見・質問等)

・娘が3年生に在籍しているが、インターンシップがとても楽しくて勉強になったという話を聞いた。そこで、学校行事のCという評価は低く見過ぎだと思う。

(意見・質問等)

・コロナ騒ぎで色々な行事が中止になり、この吉永地区の町内会、まちづくり協議 会の行事も軒並み中止となっている。なかなか地域交流というのは難しい。

(意見・質問等)

・探究学習で特徴だと思うのがディベート授業。これは今年から始まった大学入学 共通テストにも関わってくる。思考力、判断力を養うのに、非常に大切な授業だ と思う。しかし、市立高校がディベートの授業で名が知られていることは、地元 ではあまり知られてないのは残念。たとえば、地元の中学生の前で、ディベート を披露するような試みができないものか。

(意見・質問等)

・進路状況で気になるのが、国公立の不合格率が高いこと。これにはどういう理由 が考えられるか、教えてほしい。 (回答)

・今の3年生で国公立大学を希望する生徒が、当初は非常に少なかった。休校期間 もあり、チャレンジしてみてはどうかと話をしたのが5月中旬で、希望を固めた のが6月中下旬になってしまった。このスタートの遅さが不合格者の多さにつな がったのではないかと考えている。

(意見・質問等)

・「将来の希望」と「学校で勉強した内容をきっかけにもっと知りたいと思う」が 非常に気になる。夢や希望については、3年生が1年時の数値が約60%で、そ れが80%に上がっている。一方で、「週に5日以上家で勉強している」の3年生 の数値は71.1%で、3年間で2%しか伸びていない。そういう伸びが分かる見 方のできる表の方がよいのでないか。

(意見・質問等)

・3年生の満足度が高いところに注目している。そこに学校と生徒の良好な関係が見られる。就職内定率100%についても大変良いことだ。一方で、1年生の週5日以上の家庭学習の数値が少し低いということは心配である。

(意見・質問等)

・「本校が地域に開かれた学校だと感じる」がB評価だが、85%の目標に対して94.9%なので、A評価でよいのではないか。

(意見・質問等)

・「自分の将来に対するはっきりとした夢や希望を持っている生徒」が80%以上という目標に対して、生徒評価は64.6%だが、年次で見ていくと飛躍的に伸びている。ここは市立高校の探究学習の賜物と感じている。一方で、「学校で学んだことをきっかけにもっと知りたいと思う生徒」の目標値が60%に対して、年次で見てもあまり伸びていない。学校の探究学習から先にある「自走」に課題があるのではないかと思う。

(意見・質問等)

・「授業の内容がよく分かる」という項目の数値が年度ごとに上がっている。授業を見に行った際も非常に分かりやすい授業が進められていた。しかし、家庭学習等の満足度は下がっている。授業の内容は分かるけれども、満足という部分とは少し合っていないのがどうなのか。一方で、保護者については、学校の学習や教職員の挨拶、電話対応等の数値が年々良化している。市立高校の発信によって、保護者や地域からの考えが良くなっているではないか。

(意見・質問等)

・アンケートを見ると、保護者からの信頼を得ていることや先生方の前向きさが伝わる。入学した時点で自分の将来に対する夢や希望を持っている生徒が少ないと思われる。社会人講話等の活用により、何としても生徒一人一人の心に灯をともしてほしい。

(結論)

- ・「学校行事、部活動に満足している」のC評価をBに修正する。
- 「保護者が地域に開かれた学校と感じる」のB評価をAに修正する。
- ・本日出された意見を令和3年度の学校経営計画の参考にしていただきたい。

校長挨拶

- ・この2年間、委員並びにオブザーバーを務めていただき、大変感謝している。また、本校の10年目の検証にご尽力いただいた皆様にも、学校を代表して厚く御礼申し上げたい。
- ・本日も素晴らしい着眼点のもとに意見を出してくださり、また来年に向けて頑張りたいという 気持ちで胸が熱くなっている。皆さんのご意見を次の学校マネジメントに活かしていきたい。

閉会